

元気な子どもの声がきこえるまち

# 矢祭もつたいない図書館

令和3年度



## 「矢祭町子ども読書の街・人づくり宣言」

- ① 読書を通じて語り合い、家族のきずなをふかめます。
- ② 故郷をあいし、いのちをいつくしむ、こころ豊かなこどもたちをそだてます。
- ③ 本の力で、未来にはばたく子どもたちの、夢と希望をはぐくむまちをつくります。

(平成21年12月19日矢祭町子ども読書の街・ひとづくり推進大会にて採択された。)

## 『矢祭もったいない図書館の概要』

☆所在地 〒963-5118

福島県東白川郡矢祭町大字東館字石田25番地

Tel 0247-46-4646

Fax 0247-57-7500

ホームページ <http://www.mottainai-toshokan.com/>

メールアドレス [mottainai@educet01.plala.or.jp](mailto:mottainai@educet01.plala.or.jp)

☆施設 開架一般閲覧室 432㎡ ・

閉架書庫棟 1階 373,36㎡ ・ 2階 272,75㎡

☆事業費 3億3564万8000円

図書館 1億1,943万0,000円、閉架書庫 2億1,621万8,000円

☆開館日 2007年(平成19年)1月14日



☆蔵書数 479,062冊 (令和3年3月末)

もったいない図書館

開架書庫 65,000冊 ・ 閉架書庫 399,000冊

もったいない文庫(地区集会所・公民館) 23ヶ所 6,500冊

事業所

(銀行/郵便局/ユーパル矢祭/役場ほか) 17ヶ所 7,900冊

キャラバンカー(移動図書) 650冊

## 〈 沿革 〉

### ☆2005年(平成17年)

- 12月 矢祭町第3次総合計画による町民のアンケート結果から、「町立図書館の開設」という要望が大多数寄せられた。

### ☆2006年(平成18年)

- 6月 福島市にて「日本一のふるさとを作る会」の例会の際に、町職員が「図書館づくりに関する取り組みについて」講演したところ、出席していた毎日新聞社福島支局長から「もったいない運動」キャンペーンの一環として、町への図書寄贈が提案された。

- 7月 武道館を地域開放型交流施設として改築、「新しい図書館づくり」が着工される。

まちづくり委員、行政サポーターによる図書館開設の検討会開催



「もったいない運動キャンペーン」の一環として、図書の寄贈を提案したことが毎日新聞全国版に掲載され、寄贈図書が送られてくるようになった。

(図書の整理は町民ボランティア) (P20 参照)

### ☆2007年(平成19年1月 9日 管理運営委員会発足

- 1月14日 **「矢祭もったいない図書館」開館オープン**  
町の委託事業により「矢祭もったいない図書館管理運営委員会」の運営が開始される。
- 5月25日 **新規登録者 1,000 人達成**
- 8月 寄贈冊数 40 万冊を超過したため、寄贈本の受入停止を決定
- 10月 3日 **来館者 10,000 人達成**
- 10月28日 **「矢祭もったいない文庫」 25ヶ所が開設。**  
(各地区の集会所・公民館・老人福祉センターなど)
- 11月 ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2007 優良図書館「優秀賞」受賞



☆2008年(平成20年) 2月 「矢祭もったいない図書館」1周年記念講演会の開催

☆2009年(平成21年) 2月 「矢祭もったいない図書館」2周年記念行事の開催

「矢祭もったいない図書館の歌」作成

4月 東館小学校「学びの質を高める学習指導」との連携事業開催



～3年生授業支援～



～5年生授業支援～

5月 「子ども読書の街づくり」推進委員会設立

6月20日 「第1期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 14名

7月19日 来館者30,000人達成

7月23日 講談社おはなし隊キャラバンカー贈呈式



8月 「第1回手づくり絵本コンクール」事業開始

9月 学校・幼稚園等支援による読書推進事業開始

12月19日 矢祭町子ども読書の町・ふるさと人づくり推進大会開催

☆第1回手づくり絵本コンクール表彰式

☆柳田邦男さんと親子のふれあいトーク

☆2010年(平成22年)

2月20日 「第1期生矢祭町子ども司書」認定式 14名

矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式

4月23日 「子ども読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞

- 5月15日 「第2期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 19名
- 7月 第1回手づくり絵本コンクール最優秀作品  
「シチューをもらったかえりみち」1000部製本
- 8月 「第2回手づくり絵本コンクール」事業開始  
絵本ワールド in ふくしま開催  
キャラバンカー活用協力(14.15日)
- 9月 講談社・もったいない図書館キャラバンカー合同おはなし会  
図書寄贈者；桜の聖母短期大学 学習センター講師 佐野滋氏  
「奈良遷都1300年記念写真展」開催
- 11月 矢祭もったいない図書館「家読まつり」開催
- 12月19日 矢祭町子ども読書の町・ふるさと人づくり推進大会の開催  
☆第2回手づくり絵本コンクール表彰式  
☆柳田邦男さんとあべ弘士さんとのふれあいトーク
- ☆2011年(平成23年)
- 2月20日 「第2期生矢祭町子ども司書」認定式 19名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 3月11日 東日本大震災発生 (図書館1週間休館)
- 3月18日～4月5日  
図書館キャラバンカーによる被災避難者支援活動
- 5月14日 「第3期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 16名
- 6月1日 「第3回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月18日 矢祭もったいない図書館キャラバンカーと子ども司書が、埼玉県三郷市瑞木小学校を訪問、「がんばろう日本 読書でつなごう友情の絆」を合言葉に、福島県広野町からの震災避難している児童の支援と、瑞木小学校児童たちとの校児童たちとの読書交流会に参加する。



矢祭子ども司書による「素晴らしい布の絵本を使った読み語り」

- 6月29日 来館者50,000人達成
- 12月18日 第3回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2012年(平成24年)
- 3月4日 「第3期生矢祭町子ども司書」認定式 16名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第4回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月9日 「第4期生矢祭町子ども司書講座」事業開始(10名)
- ☆2012年(平成24年)
- 12月9日 第4回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2013年(平成25年)
- 3月3日 「第4期生矢祭町子ども司書」認定式 10名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第5回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月9日 「第5期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 11名
- 12月7日 第5回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2014年(平成26年)
- 2月14日 「第5期生矢祭町子ども司書」認定式 11名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第6回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月8日 「第6期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 12月13日 第6回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2015年(平成27年)
- 3月1日 「第6期生矢祭町子ども司書」認定式 7名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 6月1日 「第7回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月21日 「第7期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 12月12日 第7回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2016年(平成28年)
- 2月21日 「第7期生矢祭町子ども司書」認定式 7名  
矢祭もったいない図書館子どもサポーター委嘱式
- 3月31日 町の委託事業による「矢祭もったいない図書館管理運営委員会」の運営が終了となる。
- 4月1日 図書館管理運営委員会」の運営から町の運営となる。
- 6月1日 「第8回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 7月26日 「第8期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 6名
- 11月1日 福島県教育・文化関係(社会教育関係功労施設)功績顕著な施設として、「矢祭もったいない図書館」が受賞する。  
読書通帳の利用開始

- 12月10日 やまつりえほんフェスタ開催  
 もったいない図書館10周年記念式典、  
 第8回手づくり絵本コンクール表彰式  
 もったいない図書館10周年記念「本は心のふるさと」発行
- ☆2017年(平成29年)
- 2月10日 「第8期生矢祭町子ども司書」認定式 6名
- 3月31日 乳幼児向け絵本紹介ガイドブック制作  
 『はじめてであう「こころ 育てのひみつ こどももおとなも  
 えほんでかわる』発行  
 監修 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生
- 5月27日 「第9期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 13名
- 6月 1日 「第9回手づくり絵本コンクール」事業開始 12名
- 12月 9日 やまつりえほんフェスタ開催  
 もったいない図書館10周年記念碑除幕式  
 第9回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2018年(平成30年)
- 2月24日 「第9期生矢祭町子ども司書」認定式 12名
- 5月26日 「第10期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 5名
- 6月 1日 「第10回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 12月 8日 やまつりえほんフェスタ開催  
 手づくり絵本コンクール10周年記念誌作成  
 手づくり絵本コンクール・子ども司書講座10周年記念講演会  
 講師 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生  
 第10回手づくり絵本コンクール表彰式
- ☆2019年(平成31年)
- 2月23日 「第10期生矢祭町子ども司書」認定式 5名
- 4月 4日 来館者10万人達成
- ☆2019年(令和元年)
- 5月26日 「第11期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 6月 1日 「第11回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 12月13日 子ども読書活動推進フォーラム  
 1部 講演会  
 矢祭小学校1年生 絵本作家 あべ弘士先生  
 矢祭小学校6年生 ノンフィクション作家 柳田邦男先生  
 矢祭中学校 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生

- 12月14日 子ども読書活動推進フォーラム  
2部 やまつりえほんフェスタ開催  
第11回手づくり絵本コンクール表彰式  
第1回絵本大使任命：各部門最優秀賞受賞者3名（活動1年間）

☆2020年（令和2年）

- 2月1日 読書通帳記録機設置（3台）  
もったいない図書館・矢祭中学校・矢祭小学校
- 2月19日 読書通帳システム運用開始  
家読ノート配布
- 2月22日 「第11期生矢祭町子ども司書」認定式 7名
- 4月22日 新型コロナウイルスの感染拡大予防緊急事態宣言により休館開始  
館内貸出冊数10冊に変更（5冊増）  
福袋形式での貸出開始
- 4月30日 もったいない図書館ホームページから絵本の紹介はじめる。  
「わたしのすきな絵本」 紹介者：佐川正一郎町長  
第1回：4月「あさになったので まどをあけますよ」  
作・絵：荒井良治 出版社：偕成社
- 5月22日 新型コロナウイルスの感染拡大予防緊急事態解除により休館終了
- 5月23日 図書館再開  
福袋形式での貸出継続
- 6月1日 「第12回手づくり絵本コンクール」事業開始
- 6月20日 「第12期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 7名
- 9月30日 「第12回手づくり絵本コンクール」応募締切 応募数：251点
- 12月2日 福袋形式での貸出：100袋達成
- 12月12日 子ども読書活動推進フォーラム  
1部 講演会  
矢祭小学校3年生 絵本作家 あべ弘士先生  
矢祭小学校4年生 JPIC 読書アドバイザー 児玉 ひろ美先生  
矢祭中学校 ノンフィクション作家 柳田邦男先生
- 12月14日 子ども読書活動推進フォーラム  
2部 やまつりえほんフェスタ開催（オンライン配信）  
第12回手づくり絵本コンクール表彰式  
第1回絵本大使任命：各部門最優秀賞受賞者2名（活動1年間）

☆2021年（令和3年）

- 2月20日 「第12期生矢祭町子ども司書」認定式 7名
- 3月31日 第11回・第12回手づくり絵本コンクール入賞作品電子書籍完成
- 4月2日 第11回・第12回手づくり絵本コンクール入賞作品電子書籍 HP 公開



☆2021年（令和3年）

5月22日 「第13期生矢祭町子ども司書講座」事業開始 6名

6月 1日 「第13回手づくり絵本コンクール」事業開始

○福島県教育・文化関係(社会教育関係功勞施設)功績顕著な施設(平成28年度表彰)

団体・施設名	矢祭もったいない図書館
所在地	福島県東白川郡矢祭町大字東館字石田25番地
設立年月日	平成19年1月14日
活動状況	<p>1 事業 読書活動推進事業</p> <p>2 特色ある活動 寄贈による図書館開設、矢祭もったいない文庫、子ども司書講座、手づくり絵本コンクール、家読まつり</p>
推薦理由	<p>○ 矢祭町もったいない図書館は、図書の寄贈を全国に呼びかけ、集まった約40万冊の寄贈図書のみで平成19年1月14日に開館し、今年で10年目を迎える。この間ボランティアによる運営や上記の特色ある活動等を行い、「読書の町矢祭宣言」の推進に大きく貢献した。寄贈図書のみでの開館は全国でも類を見ないユニークな取組であり、また、開館後の図書館運営も他の図書館の見本となるべき活動が多くある。</p> <p>○ 毎月第3日曜日を「矢祭町読書の日」に制定し、町内27箇所の地区公民館に図書を配付し、矢祭もったいない文庫を開設、各地区の文庫サポーターが貸し出しを行うという方法により、住民に身近な読書環境を整えることで町民の読書推進に貢献している。</p> <p>○ 平成21年6月1日「矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会」を設置し、子どもの読書推進のため、推進委員会が主体となり「子ども司書講座」、「手作り絵本コンクール」を開催している。</p> <p>○ 町内の4～6年生児童を対象に行われる「子ども司書講座」は、年間12回の講座で図書館での仕事やボランティア活動について学び、修了後は「読書リーダー」として、もったいない図書館での本の紹介カード作成や読み聞かせ活動などへの協力、本の貸し出し補助などを行っている。また、修了生が読書リーダーとなり、各学校の図書館活動の活性化にも寄与している。</p> <p>○ 「手作り絵本コンクール」は、昨年度実績で、一般の部85作品、家族の部90作品の応募があり、趣旨に賛同いただいたノンフィクション作家柳田邦男氏、絵本作家あべ弘士氏が最終審査員に名を連ねている。また最優秀作品は、町が作品を出版し、受賞者及び関係機関に送付し、絵本に触れる機会を増やすユニークな取組となっている。</p> <p>○ 平成23年度より「家読まつり」を開催。夏休みに家族でどれだけたくさん読書に取り組んだかを記録し、優秀な家族を表彰する取組により夏休み中の読書活動を子どものみならず、家族全員で取り組むことにより、家族の絆の醸成や電子メディア接触の抑止力につながるとともに、読書の町づくり推進へも効果的な事業となっている。</p>

### 《子ども司書講座認定について》

- 第 1期生子ども司書講座(平成21年6月20日～23年2月20日) 14名
  - 第 2期生子ども司書講座(平成22年5月15日～23年2月20日) 19名
  - 第 3期生子ども司書講座(平成 23年5月14日～24年3月 4日) 15名
  - 第 4期生子ども司書講座(平成 24年6月 9日～25年3月 3日) 10名
  - 第 5期生子ども司書講座(平成 25年6月 9日～26年2月14日) 11名
  - 第 6期生子ども司書講座(平成 26年6月 8日～27年3月 1日) 7名
  - 第 7期生子ども司書講座(平成 27年6月21日～28年2月21日) 8名
  - 第 8期生子ども司書講座(平成 28年7月26日～29年2月10日) 6名
  - 第 9期生子ども司書講座(平成 29年5月27日～30年2月24日) 12名
  - 第10期生子ども司書講座(平成30年5月26日～31年2月23日) 5名
  - 第11期生子ども司書講座(令和 元年5月25日～ 2年2月22日) 7名
  - 第12期生子ども司書講座(令和 2年6月20日～ 3年2月20日) 7名
- 認定者:121名

### 《学校との連携による読書活動推進事業について》

☆矢祭もったいない図書館の蔵書や学校図書室の蔵書の有効活用により、矢祭小・中学校の読書環境の整備を図る。

☆矢祭もったいない図書館との連携・協力により、矢祭小・中学校図書室運営の充実を図り児童生徒が主体的に学習を進めるための環境整備を図る。

### 《「矢祭町読書の日」について》

☆平成19年に制定された、「読書の町矢祭宣言」を受けて

☆毎月第3日曜日は「矢祭町読書の日」に制定。

☆町内地区集会施設に「もったいない文庫」開設。

## 『読書の町矢祭宣言』

1. 全国からの寄贈図書による「矢祭もったいない図書館」は町の大きな財産であり、私たち町民は全国の善意に感謝し、子々孫々に伝えていきます。
2. 「矢祭もったいない図書館」を知の拠点とし、町民が書物に親しみ、書物を通して自分で問題解決する能力を身につけます。
3. 幼稚園児・保育所児童に読書の楽しみを伝え、瑞々しい感性を育ませるために読み聞かせに取り組みます。
4. 児童・生徒が夢を持って逞しく成長できるように学校で朝の読書に取り組み、読書の習慣を育みます。
5. 読書を通して家族の絆を深めるために毎月第3日曜日を「矢祭読書の日」とします。
6. 赤ちゃんから高齢者まで読書の楽しさや大切さ、心の豊かさを育てていくために、各集会施設に「矢祭もったいない文庫」を開設し、読書を通して地域の人々のつながりを深めます。



平成19年10月28日 福島県 矢祭町

○「矢祭町読書の日」制定に関する規則

(平成 19 年 10 月 5 日規則第 19 号)

改正 平成 23 年 3 月 22 日教育委員会規則第 1 号 平成 28 年 5 月 17 日教育委員会規則第 7 号

令和 3 年 3 月 18 日教育委員会規則第 6 号

(制定の目的)

第 1 条 この規則は、町民が読書に親しみ、読書を続けることにより、豊かな心を育み、人生をより深く生きる力を身につけ、地域社会に温かい絆を広げていくために「矢祭町読書の日」(以下「読書の日」という。)を制定する。

(読書の日)

第 2 条 「読書の日」は毎月第 3 日曜日とする。

(文庫の開設)

第 3 条 「読書の日」に、読書利用を広く進めるため、別表第 1 の 23 箇所の集会施設等に「矢祭もったいない文庫」を設置する。

2 「矢祭もったいない文庫」が中心となって家庭及び地域において大人と子どもと一緒に読書をする場を設け、子どもが主体的に読書を行なうようにする。

(矢祭もったいない文庫の管理運営)

第 4 条 前第 3 条第 1 項に規定する「矢祭もったいない文庫」に文庫サポーターを配置する。文庫サポーターは、各行政区民が行うものとする。ただし、各行政区内で配置ができないときには、他の行政区から配置できるものとする。

2 文庫サポーターは、次の業務を行うものとする。

(1) 毎月第 3 日曜日の「読書の日」に「矢祭もったいない文庫」を開館するものとする。

(2) 開館時間は、午前 9 時から午後零時までとする。

(3) 来館者に本の貸出しを行い、文庫の管理を行うものとする。

3 管理運営を行う文庫サポーターに町は、謝礼金を支払うものとする。

(委任)

第 5 条 この規則に定めるもののほか、「矢祭もったいない文庫」の管理運営に関して必要な事項は町長が定める。

附 則(令和 3 年 3 月 18 日教育委員会規則第 6 号)

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から適用し、公布の日から施行する。



別表第 1

番号	集会施設等名	所在地
1	黒助構造改善センター	中石井字黒助 38 番地
2	柵・舟見集会施設	中石井字上川原 234 番地 1
3	中石井多目的集会施設	中石井字館谷 57 番地 1
4	中石井公民館	中石井字小野沢 7 番地 2
5	下石井農村集落多目的共同利用施設	下石井字若宮 53 番地 1
6	戸塚構造改善センター	戸塚字山崎 124 番地 2
7	山野井・金沢地区多目的集会施設	東館字山野井 20 番地 1
8	館本集会施設	東館字柳下 29 番地
9	桃ノ木多目的集会所	東館字柳下 75 番地 1
10	宝坂構造改善センター	宝坂字中平 8 番地 1
11	高野谷地地区多目的集会施設	宝坂字鶴ヶ池 14 番地
12	追分地区多目的集会所	上関河内字馬渡戸 41 番地 7
13	小田川地区多目的集会施設	小田川字弥三郎内 10 番地 1
14	ニュータウン中山地区多目的集会施設	小田川字中山 27 番地 1
15	下関河内地区多目的集会施設	下関河内字田中前 64 番地 4
16	上関河内健康ふれあい館	上関河内字越蒔 39 番地
17	大垪地区多目的集会施設	大垪字町 57 番地 5
18	高山公民館	山下字山下 127 番地 3
19	高城構造改善センター	関岡字江戸塚 16 番地
20	天神沢公民館	関岡字天神沢 26 番地
21	矢祭町保健福祉館	内川字森下 16 番地
22	茗荷地区多目的集会施設	茗荷字茗荷 35 番地
23	中央団地集会所	東館字山野井 100 番地

## 1 「矢祭もったいない文庫」概要

- 1 開設日 毎月第3日曜日
  - 2 開設時間 9時～12時まで
  - 3 開設場所 各地域の集会施設(P10 別表第1参照)
  - 4 貸出冊数 一人10冊まで(\*できるだけ多くの人に利用して頂くため。  
\*借りるときは、サポーターが管理する「利用者名簿」に記入する。  
\*返すときは、一ヶ月後の第3日曜日に必ず借りた施設で返却する。)
  - 5 第3日曜日以外の貸出  
\*全て借りる本人が責任を持って「貸出名簿」に借りる日、返却を記入する。
- ### 2 「矢祭もったいない文庫」の運営について
- 1 各施設に「文庫サポーター」を1名配置
  - 2 開館
    - ①各行政区長から「鍵」を借りる。
    - ②開館し、部屋の空気の入れ換えをします。
  - 3 本の貸し出し  
「矢祭もったいない文庫利用者名簿」貸出日、返却日を記入する。
  - 4 来館者が来ないとき  
館内の清掃、読書、休憩をしてください。
  - 5 閉館 戸締りの確認後、施錠し、鍵を区長さんに返却します。

### 3 「矢祭もったいない文庫」事業所文庫 概要

- 1 開館日及び開館時間 事業所の営業日及び営業時間
- 2 貸出冊数及び貸出記録 「矢祭もったいない文庫」に準ずる。
- 3 設 置 事 業 所 18事業所

東館診療所、佐藤歯科医院、矢祭郵便局、石井郵便局 下関河内郵便局、福島銀行矢祭支店、白河信用金庫矢祭支店、ユーアイホーム、せせらぎ荘、櫻の苑、藤井ハイム矢祭、ユーパル矢祭、山村開発センター、矢祭町役場、コミュニティーサロンたたずみ、まちの駅やまつり、保健福祉センター、リフレッシュふるさとランド



(各地区 もったいない文庫)



(各事業所文庫)

# 「矢祭子ども司書」について

## 1. 「子ども司書」のはじまり

「子ども司書」制度は、平成21年6月に、全国で初めて矢祭町で始まりました。子どもたちが図書館や、司書の仕事の内容を学んで、友人や家族に読書のすばらしさ、大切さを伝えるリーダーになってもらうことが目的です。

現在では子ども司書制度は全国に広がりを見せ、各地の自治体や図書館が取り組んでいます。

## 2. 図書館司書の役割

「司書」という言葉は耳にしても、どんな資格でどんな仕事をするのかは、実はあまり知られていません。「司書」とは、図書館法に定められた資格を持った専門職員のことです。図書館の利用者と本との出会いを手助けすることが重要な役目です。主な仕事は、資料を集めて整理し、利用者が読みたいものをすぐに見つけられるようにすることです。また、図書館のお知らせを作ったり、おはなし会を開いたりもします。

そして、図書館司書は利用者の調べ物の相談にのったり、本に関する質問にこたえることも大切な仕事です。そのためには、普段からさまざまな分野に興味を持つことが大切なのです。

## 3. 矢祭子ども司書講座

「矢祭子ども司書講座」では、地域をこえた多くの仲間と楽しい時間を共有し、将来の夢や希望をふくらませてほしいと願っています。同時に、社会が変化しようとも、自分から課題を見つけ、問題を解決しようとする資質や能力を育んでもらいたいと思っています。

## 4. 矢祭子ども司書の認定

決められた講座に12講座以上出席し、講座の感想文を提出した受講生は「矢祭子ども司書」の認定を受けることができ、矢祭もったいない図書館にその名前が掲示されます。

これまで認定を受けた矢祭子ども司書は121名。うち、36名(矢祭小13名、矢祭中22名、町外中学校1名)が「子ども読書推進リーダー」として、矢祭もったいない図書館や学校などで活躍しています。

## 5. 子ども読書推進リーダー

認定を受けた受講生は、本と人との結びつきの手助けをするリーダーとして活動を行います。教育委員会・もったいない図書館・学校・地域などが実施する読書にかかわる事業に参加し、友達や家族・地域の人たちに対して読書の楽しさ、すばらしさを伝えます。また、子ども司書講座の活動もリーダー活動に加算され、中学3年生までの活動回数によって「奨励賞」が受けられます。

(初級リーダー：活動20回、中級リーダー：活動40回、上級リーダー：活動50回)

## 第13期「矢祭子ども司書」講座開催要項

### 1. 目的

「矢祭子ども司書」講座は、全国からの善意によって開館した「矢祭もったいない図書館」に、児童が全国からの善意に感謝の心を持って楽しく本に親しみ、豊かな心と将来に望をふくらませるとともに、図書館の仕事にかかわりながら、司書についてのノウハウを友達や家族に対して読書のすばらしさを伝え、本と人との結びつきを手助けするリーダーを図ることを目的とする。

2. 講座期間 令和3年5月22日(土)～ 令和4年2月19日(土)  
(新型コロナウイルス感染予防のため、日程変更となる場合があります。)

3. 講座場所 (1)矢祭もったいない図書館  
(2)矢祭町中央公民館  
(3)他町内施設

4. 講座内容 講座カリキュラムのとおり

5. 主催 矢祭町・矢祭町教育委員会

6. 指導者(1)矢祭もったいない図書館  
(2)公益社団法人 俳人協会  
(3)他ボランティア



7. 講座人数 矢祭小学校児童 4～6年生

8. 受講料 無料

### 9. 子ども司書の認定

#### (1)単位の取得

申込みから小学校卒業までに、指定した講座へ出席し、12講座以上を出席すること(講座途中からの参加も可能とする。途中からの参加の場合、次年度の必修講座をる。)

なお、やむをえず欠席する場合は、「矢祭もったいない図書館」で実施する補習講座のおはなし会、図書館で開催する講座などを受講することで振り替えることが可能。

#### (2)修了検定

(1)の単位を取得後、子ども司書講座の感想文を800字以内にまとめて提出。

(3)上記(1)(2)をクリアした場合には、矢祭町教育委員会並びに矢祭もったいない図書館「矢祭子ども司書認定証」を授与するとともに、未来への希望の証として「矢祭もったいない図書館」にその名前を掲示する。

### 10. その他

(1)講座会場までの往復は、原則として保護者の方の送り迎えとする。

(どうしても都合の悪い場合は、主催者側に連絡する)

(2)親子での参加は開講式、認定式、その他指定した講座とする。

(3)生涯学習「矢祭ゆめ学園」学生証と連携されるので、すでに学生証を持っている児童は、講座開催の時に持参する。



## 第13期「矢祭子ども司書」講座カリキュラム

No.	リーダー参加	単位数	月日	曜	開催時間	講座内容	講座場所	講師	備考
1		1	5月22日	土	10:00～ 12:00	開講式 司書の仕事① 矢祭もったいない図書館のひみつ (もったいない図書館と子ども司書講座について)	図書館	図書館職員	親子参加
2	○	1	6月5日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事② NDCってなあに？ 図書館の本と本棚のしくみ	図書館	図書館職員	
3	○	1	6月19日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事③ 本の貸出と返却&カバーかけ	図書館	図書館職員	
4	○	1	7月3日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事④ ポップをつくってみよう 本の紹介カードづくり	図書館	図書館職員	
5	○	1	7月10日 11日	土日	10:00～ 12:30	手づくり絵本教室 コンクールに提出すると1単位プラス	図書館	イラストレーター 加藤祐子さん	親子参加
6	○	1	7月25日	日	10:00～ 12:00	ジュニア俳句スクールin西郷&矢祭 (状況により日程変更の場合があります)	図書館	(公社)俳人協会 山崎祐子さん ふきの芽句会 鈴木良夫さん	親子参加 西郷村子ども司書参加
7	○	1	8月3日	火	13:30～ 15:30	パソコンでポップづくりをしよう！ パソコン講座 おはなしかいチラシ作成	矢祭小学校 パソコン室	学習サポート員 佐藤裕さん	
8		1	8月28日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑤ おはなし会の練習をしよう(IP告知録音)	図書館	図書館職員	
9		1	9月12日	日	13:30～ 15:30	司書の仕事⑥ 矢祭子ども司書おはなし会	図書館	図書館職員	
#	○	1	9月25日	土	10:00～ 12:00	視察研修旅行 (状況により変更の場合があります)	棚倉町立図書館	図書館職員	
#	○	1	10月9日	土	10:00～ 12:00:00	司書の仕事⑦ 図書館実習 「レファレンス(調査相談)に挑戦」	図書館	図書館職員	
#	○	1	11月20日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑧ 絵本コンクール読み語り練習(1回目)	図書館	図書館職員	
#	○	1	12月4日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑨ 絵本コンクール読み語り練習(2回目)	図書館	図書館職員	
#	○	1	12月11日	土	9:00～ 12:00	第13回手づくり絵本コンクール表彰式・ 絵本コンサート	ユーパル矢祭	図書館職員	
#	○	1	12月19日	日	13:30～	12月「季節のおはなしかい」 (絵本コンクール入賞作品紹介) 「子ども司書認定のための作文提出について」	図書館	図書館職員	12単位以上 参加しよう!
#	○	1	1月8日	土	10:00～ 12:00	司書の仕事⑩ 3分でおすすめ本を紹介しよう！ ビブリオバトルの本選び&ワークシート作成	図書館	図書館職員	
#	○	1	2月5日	土	10:00～ 12:00	ミニビブリオバトル練習	図書館	図書館職員	
#	○		2月19日	土	10:00～ 12:00	認定式 矢祭子ども司書ミニビブリオバトル	図書館		親子参加

※ **講座時間 開催15分前に集合ください**

※ 子ども司書(読書推進リーダー)も参加すると活動の記録になります。(初級・中級リーダーをめざそう！)

# どくしょすいしん 読書推進リーダー

## 1, 目的

「矢祭子ども司書」講座を受講して認定を受けた受講生が、本と人との結びつきの手助けをするリーダーとして活動することを目的とします。

## 2, 活動

読書推進リーダーとして、教育委員会・もったいない図書館・学校・地域などが実施する読書にかかわる事業に参加し、友達や家族・地域の人たちに対して読書の楽しさ、すばらしさを伝える活動をする。

## 3, 資格

子ども司書講座を受講し、子ども司書認定証を受けた受講生

## 4, 期間

活動の期間は、こども司書の認定を受けた時から中学3年生までの期間とします。

## 5, 活動の内容は……

- ・リーダーとなったお友だちは、教育委員会や矢祭もったいない図書館・学校・地域のもったいない文庫等の行事に進んで参加して、活動してください。
- ・行事などは、「矢祭子ども司書だより」を通して、リーダーのみなさんにお知らせしていきます。

## 6, その他

- ・読書推進リーダーには、「読書推進リーダー・子ども司書手帳」を交付します。
- ・手帳には、子ども司書講座受講活動の内も併せて記録します。

また、活動の内容により以下の奨励賞<sup>しょうれいしょう</sup>を交付します。

初級リーダー<sup>しょきゅう</sup> ……活動の合計が20回

中級リーダー<sup>ちゅうきゅう</sup> ……活動の合計が40回

上級リーダー<sup>じょうきゅう</sup> ……活動の合計が50回



## 読書推進リーダー活動

### 読書推進リーダー会議

～今年度の活動について意見を出し合いました～

令和2年7月12日(日)



昨年の子ども司書講座受講生4名が集まり、今年度のリーダー活動について話し合いました。



参加者でブレインストーミングして、自由に意見や希望を出し合います。

出し合った意見は、内容別に整理して改めて話し合い、まとめていきます。



- ・ 昨年の子ども司書講座の振り返り
- ・ 「読書推進リーダー」の役割は？
- ・ 今年度のリーダー活動で取り組みたいこと



いろいろな意見が出されました！  
今回の会議の結果を、今後の活動に活かしていきたいと考えています。

## 読書推進リーダー活動

### 2月季節のおはなしかい

令和3年2月21日(日)

2月季節のおはなしかいは、  
推進リーダー企画によるおはなしかい。  
紙芝居と絵本の読み聞かせ、  
ビブリオバトルを行いました。



紹介した本を持って記念写真。  
紹介した本について、  
おはなしかいが終わった後、  
「私あのキャラクターが好き！」など  
語り合う姿が見られました。





# 第13回 矢祭もったいない図書館 手づくり絵本 コンクール

令和3年  
**募集期間** 6/1(火) ▶ 9/30(木)  
当日消印有効 持参の場合は9/30(木)17時まで

第12回  
入賞作品

**一般の部**

「ぼくは…」  
石出千力さん (最優秀賞)

「おつきさまのパン」  
井上和美さん (優秀賞)

「おつきさまのパン」  
井上和美さん (優秀賞)

「自然・友情・心の大切さと、夢と希望が  
いっぱいあった手づくり絵本」を  
テーマに全国から絵本作品を募集し、  
子ども読書の街・矢祭を発信します。

**募集部門と賞および副賞**

- ◆ 一般の部 (高校生以上)
- ◆ 家族の部 (中学生以下の幼児・児童・生徒が、家族と一緒に制作したもの)

● 最優秀賞 (各1点) ……………	賞金 8 万円
● 優秀賞 (各1点) ……………	賞金 3 万円
● 佳作 (各1点) ……………	賞金 1 万円
● 入選 (各3点) ……………	賞金 5 千円
● 特別賞 (1点) ……………	賞金 1 万円

\*特別賞は、「矢祭町」に関する内容や、矢祭町の特産品にまつわるものなどを描いた絵本が対象となります。(部門は問いません)  
 \*各部門毎に、過去3回最優秀賞を受賞された方は、招待出品者とさせていただきます。  
 \*最優秀賞受賞者には絵本大使として一年間任命します。  
 \*入賞作品を電子書籍として制作し、3年間公開します。

**審査委員**

ノンフィクション作家  
**柳田 邦男氏**

絵本作家  
**あべ 弘士氏**

**応募・問い合わせ**

**矢祭もったいない図書館**

Tel.0247-46-4646 Fax.0247-57-7500  
 〒963-5118 福島県東白川郡矢祭町大字東館字石田 25  
 矢祭もったいない図書館  
 「第13回手づくり絵本コンクール」担当  
 E-Mail mottainai@educet01.plala.or.jp  
 「矢祭もったいない図書館」  
<http://www.mottainai-toshokan.com>

**主催：矢祭町 共催：矢祭町教育委員会、矢祭もったいない図書館、矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員会**

後援：福島県教育委員会、日本児童図書出版協会、(公)日本図書館協会、全国公共図書館協議会、(公)読書推進運動協議会、(公)全国学校図書館協議会、福島県学校図書館協議会、朝日新聞福島総局、読売新聞東京本社福島支局、毎日新聞福島支局、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、NHK 福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、福島放送、ラジオ福島、ふくしまFM、(一社)日本ペンクラブ、家読推進プロジェクト、福島県PTA 連合会、白報社、夕刊矢祭新聞社

# 第13回 矢祭もったいない図書館 手づくり絵本 コンクール



## 募集要項



「自然・友情・心の大切さと、夢と希望がいっぱいつまった手づくり絵本」をテーマに  
全国から絵本作品を募集し、  
子ども読書の街・矢祭を発信します。

### 募集期間

令和3年6月1日(火)～9月30日(木) 当日消印有効  
★持参の場合は9/30(木)17時まで

### 募集部門

- ◆一般の部 (高校生以上)
- ◆家族の部 (中学生以下の幼児・児童・生徒が、家族と一緒に制作したもの)

### 応募資格

アマチュアの方ならどなたでも。

- ★自費出版・共同出版・電子出版(矢祭もったいない図書館手づくり絵本コンクール入賞作品を除く)を含め、国内外を問わず絵本を出版した経験のない方。
- ★個人応募の他、グループによる共同作品、学生が授業内で制作した作品の応募も可能です。

### 応募方法

- 応募票 A (事務局用)、B (作品貼付用) に必要事項を記入してください。  
★応募票 A の「作品の権利関係等に対する承諾書」の欄は必ず記名押印のこと。  
★家族の部応募票の年齢・学年の欄は制作時ではなく応募時の年齢・学年を記入のこと。
- 合作の場合は、代表者の氏名、住所等を記入し、合作担当部分(絵・文・製本)に担当者名を明記してください。
- 「家族の部」は、幼児・児童・生徒の制作過程での関わり方を、応募票に明記してください。
- 応募票 B は作品裏表紙のみかえしに貼付の上、応募票 A を添えて郵送、もしくは持参してください。
- 作品送付後、メール、もしくはお電話にて「作品名」、郵便番号、住所、代表者名、電話番号をお知らせください。  
(E-mail: mottainai@educet01.plala.or.jp)
- 応募の際の経費は応募者の負担とします。

### 応募規定

- 絵、文ともインターネット等における画像公開も含め、自費未発表。また他のコンクールに応募していないもの。
- 応募点数は、1人または1グループにつき1作品。  
(グループの場合は、グループ全員が応募したとみなします)
- 「家族の部」は、幼児・児童が制作の過程で関わり、家族で完成させた作品とする。
- 応募作品が公開されることを許諾するもの。
- 絵本の大きさは、見開きで A2 サイズまでの大きさとする。
- 本文は、30 ページ以内とする。
- 製本方法は自由とし、表紙をつけ、製本されたものとする。ただし多数の人々の鑑賞にたえるものであること。
- 素材・画材・技法は自由とする。  
(コンピュータグラフィックス等のデジタル作品も可能)
- 素材を含め、権利関係及び事実関係に問題を生じないこと。
- 以下の作品は受付できません。
  - 政治、宗教に関わる作品
  - 公序良俗に反する作品
  - CD・DVD等のデータによる応募作品
  - 製本されていない作品

### 審査

審査会を2回実施し入賞作品を決定します。

- 第1次審査会(10月中旬) …… 町民審査委員により開催します。
- 最終審査会(10月下旬) …… 3名の審査委員により開催します。  
(矢祭町長、ノンフィクション作家・柳田邦男さん、絵本作家・あべ弘土さん)

★結果は、速やかに入賞者のみに通知するとともに、「広報やまつり」、「矢祭もったいない図書館ホームページ」、「矢祭町 Facebook」等に掲載、及び報道機関に発表します。

### 作品展示

日時 令和3年10月下旬から12月上旬  
午前9時30分～午後6時

会場 矢祭もったいない図書館

★応募作品はすべて展示します。

★12月11日(土)は表彰状授与式会場(ユーパル矢祭)にて受賞作品のみ展示予定。

### 表彰状授与式

日時 令和3年12月11日(土)予定

会場 矢祭町「ユーパル矢祭」

### 作品返却と記念品について

- 応募作品は表彰状授与式終了後に返却します。返却の際の費用は主催者が負担します。  
また、すべての応募者に参加記念品を贈呈します。
- 作品返却のため、受付後、住所等に変更が生じましたら、お手数でも住所変更届をご記入の上、矢祭もったいない図書館まで、ご連絡下さい。

### 権利関係・その他

- 受賞作品の複製及び頒布権利は無償で矢祭町に帰属するものとします。
- 矢祭町は、応募作品及び作品の一部、作者名、住所(市町村名)等を、広報誌、ホームページ等に無償で掲載することができるものとします。
- 最優秀賞受賞作品は製本し、受賞者が在住する都道府県立図書館および市区町村立図書館、矢祭町内小中学校、図書館等に配付します。その際、作品の一部に加筆訂正することがあります。
- 盗作など応募規定に反する行為が発覚した場合は、賞を取り消す場合があります。
- 入賞の有無にかかわらず、コンクール終了後において、内容変更も含め応募作品を他のコンクールへ出品及びインターネット等で公開することはできません。
- 矢祭町は作品の搬送中・展示中に被った紛失・破損等について責任を負いません。
- 応募の際記入された個人情報、応募作品の受付、管理、審査結果連絡の目的以外には使用しません。



# 手づくり絵本コンクール作品集

## 第1回 平成21年度

一般の部；最優秀賞「シチューをもらったかえりみち」 家族の部；最優秀賞「まほちゃん空をとぶ」  
 特別賞 「ずっと わすれない」 特別賞「てのなか なあに？」



## 第2回 平成22年度

一般の部；最優秀賞「チクチクおばあちゃん」 家族の部；最優秀賞「あめって いいね」



## 第3回 平成23年度

一般の部；最優秀賞「かげねこ」 特別賞「一本の松」 家族の部；最優秀賞「つながるつながる」



## 第4回 平成24年度

一般の部；最優秀賞「サンタクロースへの手紙」 家族の部；最優秀賞「とかげくんとぼく」  
 特別賞（金澤昭特別賞）「こしょぐりばんばあ」



第5回 平成25年度

一般の部；最優秀賞「シーサイドライナー」 家族の部；最優秀賞「ありがとうあくとう丸」



第6回 平成26年度

一般の部；最優秀賞「わらいたくないワライカワセミ」 家族の部；最優秀賞「よくばりじいさんのかみさま」



第7回 平成27年度

一般の部；最優秀賞「たねのきもち」

家族の部；最優秀賞「おじいちゃんのとまと」



第8回 平成28年度

一般の部；最優秀賞「はるから なつへ」 家族の部；最優秀賞「おばあちゃんのかさふく」



第9回 平成29年度

一般の部；最優秀賞

「みんなニコニコころ村」



家族の部；最優秀賞

「おなかのなかで」



特別賞

「ダジャレとどうふけん」



第10回 平成30年度

一般の部；最優秀賞

「75さいのわたしに  
ゆめがやってきましたの」



家族の部；最優秀賞

「私の育てた黒アゲハ」



特別賞

「ぎゅうちゃんこきょうへ  
かえる」



第11回 令和元年度

一般の部；最優秀賞

「さぶとかた目のおおかみ」



特別賞 (家族の部)

「まって まって」



「なつのくだもの なつのやさしい」



家族の部；最優秀賞

「みんなだいすき」





第12回 令和2年度

一般の部：最優秀賞

「ぼくは…」



家族の部：最優秀賞

「さかなそだつかわ」



特別賞（家族の部）

「こんにやくちゃん」



特別奨励賞

矢祭町長特別奨励賞

棚倉小学校 4年学年 62名



柳田邦男特別奨励賞

「ながーいおうち」



あべ弘士特別奨励賞

「8月6日のあさ」



### 手づくり絵本コンクール応募作品数及び入賞作品集

回数	応募作品数		合計
	一般の部	家族の部	
第1回	一般の部	132	167
	家族の部	35	
第2回	一般の部	116	133
	家族の部	17	
第3回	一般の部	40	74
	家族の部	34	
第4回	一般の部	43	84
	家族の部	41	
第5回	一般の部	57	104
	家族の部	47	
第6回	一般の部	64	178
	家族の部	114	
第7回	一般の部	82	171
	家族の部	89	
第8回	一般の部	106	204
	家族の部	98	
第9回	一般の部	97	199
	家族の部	102	
第10回	一般の部	92	171
	家族の部	79	
第11回	一般の部	75	170
	家族の部	95	
第12回	一般の部	110	251
	家族の部	141	
合計	一般の部	1,014	1,906
	家族の部	892	

## 図書館利用案内

### 1 開館時間

平 日…………… 9:30～18:00

土・日・祝日……………9:30～18:00

### 2 休館日

月 曜 日……………月曜日が祝日のときには開館

年末年始……………12月29日～1月3日まで

### 3 利用できる人

町民、町外(県内、県外)の全国の方に貸し出します。

### 4 利用カードの申請手続き

・利用する方は、「利用者カード申込書」に記入し、「図書貸し出しカード」の交付を受けて下さい。(身分証明書を提示が必要です。)

・図書貸し出しカードを紛失または、住所・氏名等に変更があった時には、「利用カード再発行・変更届」の手続きをしてください。

### 5 貸出業務

(1)個人貸出 一人10冊……14日以内

(2)団体貸出(学校、読書サークル、その他の団体)

学校……………200冊

貸出期間……………2ヶ月

手続き……………団体の代表の登録手続き

### 6 レファレンスサービス

図書館利用の仕方、読みたい本を探すとき、資料を探すとき

### 7 予約、リクエスト

利用したい図書類が貸し出されているときは、利用できます。

### 8 相互貸借

利用したい図書が当館にない場合、県立図書館と連携して資料の貸出を受けて、貸し出します。

## 9 おはなしかいの開催

### ☆季節のおはなしかい

毎月第3日曜日 14:00～15:00 会場:特別書庫

幼児と保護者を対象に、館内において季節に合わせたおはなしかい  
絵本を通し親子のふれあいを深め、他の親子との交流を図ります。  
子ども司書も参加します。

### ☆あかちゃんおはなしかい

毎月第1木曜日 10:00～12:00 会場:あかちゃんコーナー

3歳以下の乳幼児とご家族に向けて、館内においておはなしかい  
お話と絵本の読み聞かせ、育児についての本の紹介

### ☆プレママ・プレパパおはなしかい

毎月第1木曜日 14:00～15:00 会場:あかちゃんコーナー

出産を控えた方とご家族に向けてのおはなしかい  
出産前ブックスタート事業により、参加者に絵本を1冊プレゼント  
お話と絵本の読み聞かせ、育児についての本の紹介

### ☆大人のためのおはなしかい

毎月第3木曜日 10:00～11:30 会場:特別書庫

日頃の煩わしさから離れて、静かな穏やかな雰囲気の中で読書の楽しさを実感、  
生きた言葉の表現づくりのきっかけとなる大人のためのおはなしかい

## 10 ブックスタート事業

6か月児乳児健康相談会に開催

会場:保健福祉センター

令和3年度;年間4回開催(5月、8月、11月、2月)

もったいない図書館 絵本紹介ガイドブック

「はじめてであうえほん ころ育てのひみつ こどもおとなもえほんでかわる」 配布  
絵本を1冊プレゼント

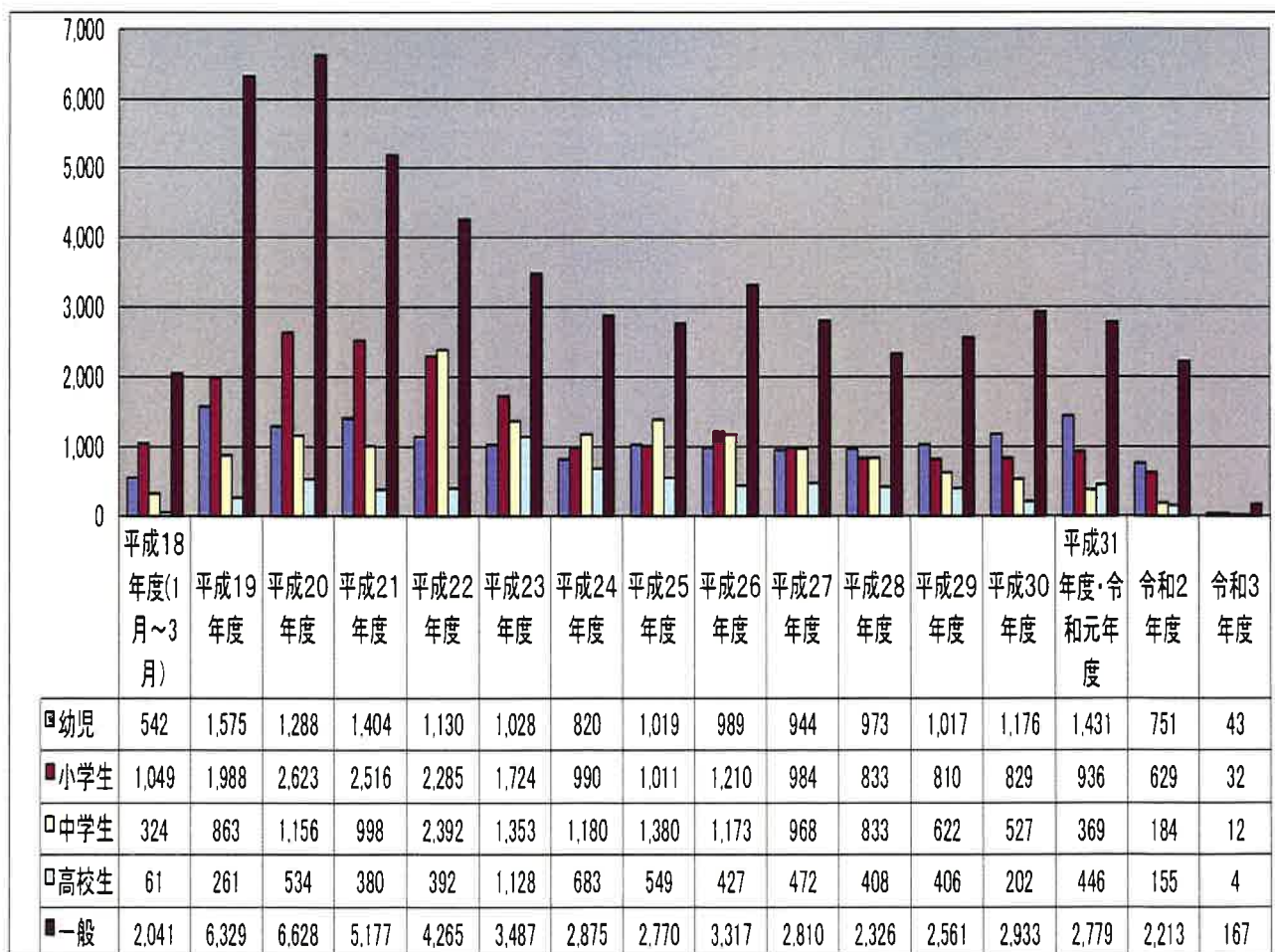






## 来館者数

	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
平成18年度(1月～3月)	542	1,049	324	61	2,041	4,017
平成19年度	1,575	1,988	863	261	6,329	11,016
平成20年度	1,288	2,623	1,156	534	6,628	12,229
平成21年度	1,404	2,516	998	380	5,177	10,475
平成22年度	1,130	2,285	2,392	392	4,265	10,464
平成23年度	1,028	1,724	1,353	1,128	3,487	8,720
平成24年度	820	990	1,180	683	2,875	6,548
平成25年度	1,019	1,011	1,380	549	2,770	6,729
平成26年度	989	1,210	1,173	427	3,317	7,116
平成27年度	944	984	968	472	2,810	6,178
平成28年度	973	833	833	408	2,326	5,373
平成29年度	1,017	810	622	406	2,561	5,416
平成30年度	1,176	829	527	202	2,933	5,667
平成31年度・令和元年度	1,431	936	369	446	2,779	5,961
令和2年度	751	629	184	155	2,213	3,932
令和3年度	43	32	12	4	167	258
合計	16,130	20,449	14,334	6,508	52,678	110,099



矢祭町の図書館利用状況(平成19年度～平成31年・令和元年度、令和2年度～)

令和3年3月31日現在

年度 (三)	来館者数 (人)	登録者数(人)		利用者数		貸出冊数(冊)					返却冊数 (冊)	書籍数 (冊)	購入冊数 (冊)	除籍冊数 (冊)	蔵書冊数(冊)				児童図書 冊数	キャンペーン 冊数	相互貸借(冊)		読書推進 作成枚数 (冊)					
		町内	町外	個人(人)	団体	個人	その他団体	専業系 文庫	その他 文庫	その他 文庫					児童 図書	児童 図書	その他 図書	その他 図書			児童 図書	児童 図書		貸出	貸出			
																										貸出	貸出	
平成18年度 (18.1.1～19.3.31)	67	4,017	684	90	-	-	5,471	5,471	-	-	-	4,690	54,886	0	0	346,356	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成19年度 (19.4.1～20.3.31)	318	11,016	404	362	6,523	21	22,844	20,405	1,675	-	764	21,214	90,936	0	2,292	435,000	-	-	-	-	36,038	-	-	-	-	-	-	
平成20年度 (20.4.1～21.3.31)	317	12,229	166	196	4,993	51	20,254	16,227	2,543	-	1,494	17,887	5,321	0	0	440,321	49,767	380,243	11,311	-	36,038	-	42	0	-	-		
平成21年度 (21.4.1～22.3.31)	317	10,475	125	78	4,321	73	18,152	14,323	2,008	-	1,321	17,784	3,702	0	0	444,023	52,912	373,145	11,311	655	36,094	10	242	14	-	-		
平成22年度 (22.4.1～23.3.31)	312	10,464	128	70	4,137	158	19,497	13,400	2,385	2,312	970	16,769	2,607	0	95	446,535	54,363	380,291	11,234	651	37,911	24	306	7	-	-		
平成23年度 (23.4.1～24.3.31)	315	8,720	138	47	3,726	131	16,240	11,869	1,521	2,063	787	16,072	5,207	0	1,072	450,670	57,090	382,491	10,445	654	38,449	16	145	3	-	-		
平成24年度 (24.4.1～25.3.31)	318	6,549	64	48	2,733	78	11,571	8,732	912	1,264	663	11,210	1,686	94	235	452,215	57,734	384,132	9,694	655	37,591	9	77	1	-	-		
平成25年度 (25.4.1～26.3.31)	316	6,729	95	33	2,807	74	12,013	9,380	1,294	827	572	11,272	2,141	287	0	454,643	58,268	385,641	10,077	657	38,266	9	20	0	-	-		
平成26年度 (26.4.1～27.3.31)	315	7,116	101	32	2,698	78	11,095	8,546	656	1,292	601	10,857	2,386	0	0	457,029	58,599	387,450	10,323	657	38,807	4	44	1	-	-		
平成27年度 (27.4.1～28.3.31)	315	6,178	81	20	2,469	93	10,247	8,079	1,359	198	611	11,248	1,770	207	57	458,949	58,924	388,649	10,728	648	39,502	2	22	1	-	-		
平成28年度 (28.4.1～29.3.31)	315	5,373	69	22	2,446	34	9,940	8,286	967	160	527	9,264	1,628	231	226	460,582	60,390	390,570	8,974	649	39,914	2	27	5	-	-		
平成29年度 (29.4.1～30.3.31)	314	5,416	95	29	2,627	22	(8,778) 15,098	(7,778) 7,778	(345) 355	(122) 963	(533) 6,002	9,786	3,231	270	272	463,811	62,731	394,428	6,002	650	40,732	12	6	20	-	-		
平成30年度 (30.4.1～31.3.31)	316	5,067	79	43	2,722	44	(9,811) 22,433	(8,152) 3,152	(897) 997	(264) 7,649	(498) 5,736	17,975	14,371	250	329	478,103	64,211	407,238	6,002	652	41,708	12	8	22 13	-	-		
平成31年度 令和元年度 (31.4.1～23.3.31)	318	5,961	97	17	3,355	43	(11,822) 25,059	(9,681) 9,681	(1,726) 1,726	(212) 7,717	(627) 5,935	17,985	520	280	110	478,793	65,011	407,277	5,850	655	41,975	11	8	9	270	-		
令和2年度 (24.1～23.3.31)	284	3,932	68	16	2,880	32	(10,062) 24,654	(9,143) 9,143	(1,660) 1,660	(226) 7,948	(515) 5,903	17,591	409	448	588	479,062	65,868	406,942	5,597	655	42,273	40	71	26	175	-		
合計	4,457	109,841	2,394	1,103	48,637	932	244,568	160,002	19,798	32,892	31,876	211,604	190,801	2,067	5,276	4,790,662	658,668	4,069,942	55,997	655	42,273	151	1,018	122	445	-		

※貸出冊数 上段:個人貸出 下段:団体貸出

※増減冊数は、当年度増減数

社会ニュース - 7月18日(火)3時5分

## 〈福島・矢祭町〉新設図書館の本、寄贈呼び掛け

全国の自治体に先駆け「合併しない宣言」をした福島県矢祭町は、本の購入予算ゼロでの図書館建設を目指し、全国から本を募集することを明らかにした。町の所有図書7000冊以外は寄贈に頼る。専門家は「ユニークな試み」と評価。根本良一町長は「本が死蔵されているのはもったいない。町の自立の助けともなる」と協力を呼び掛けている。

町には現在図書館がない。昨年実施した町民アンケートで、図書館建設の要望が多かったため検討を始めた。建物は老朽化した武道場を1億2500万円で改築し、約3万6000冊分のスペースを設ける予定だ。しかし、町に新たに図書を購入する財源はなく、根本町長が寄贈を提案した。01年10月の「合併しない宣言」以降、町を訪れた約600の自治体などにも協力を求める。

町によると、本の種類は問わず、送料は送り主に負担してもらおう。廃棄せざるをえない場合は町が処理する。寄贈者には町から礼状を送るほか、図書館に名前を明示して感謝の意を表す。

筑波大大学院の山本順一教授(図書館情報メディア専攻)は「非常に珍しい。このケースでは、文献検索データを作るなどの手順が必要だが、動向は注目に値する」と話している。

本の送り先は、〒963—5192 矢祭町小田川春田16の1、矢祭町山村開発センター。問い合わせは同町自立課(0247・46・4575)。

【和泉清充】  
(毎日新聞) - 7月18日3時5分更新



佐藤孝久横高県立図書館長、斗ヶ瀬秀俊毎日新聞社横高支局長、町内小・中学校児童生徒、小・中学校長、図書館開設準備委員会委員により、くす玉を割り開館を祝う

## 名称は「矢祭もったいない図書館」

同図書館は、外部から協力をしてくれた各種団体、個人、図書館の寄贈をお寄せいただいた全国の方々の善意や願いとともに、子ども達に物を大切にすることを育んでほしいとの切なる願いを込めて、「矢祭もったいない図書館」と命名されました。



「どんな本があるかな」  
児童書コーナーの本を手にする親子



**図書館利用のご案内**

所在地 矢祭町大字真緒字石田25

電話 ☎0247-46-4646

図書館の開館時間  
午前9時から午後6時まで  
休館日  
毎週月曜日(祝日は除く) 年末年始(12/29~1/3)

利用対象者 町民に限らず野外的方も利用できます。

蔵書数

●開架書庫	19,300冊
一般書架	2,000冊
文庫本	2,700冊
児童書架	4,000冊
絵本架	8,000冊
●閉架書庫	36,000冊
合計	65,000冊

全国からの寄贈本を収蔵する待望の図書館が誕生。1月14日、竣功式と開館式が行われ、同16日から図書の出し出しが開始されました。

町では自立のまちづくりのため、限られた財政面への配慮と、もったいない運動の取り組みを併せて、柔剣道場を改修し建設費を抑えるとともに、図書を購入せず全国に本の寄贈を呼びかけ、町民の手による手づくりの図書館づくりを進めてきました。

いわばこの図書館は、物を大切にすることを学びながら、心豊かに未来を描き、たくさんの夢を育むことのできる、まちづくりのシンボル。

新しい文化を発信する拠点として、この場所に子どもからお年寄りまで世代を超えた多くの人々が集い、本に親しみ、町民相互の心のふれあいをはかっていたいただきたいと願うものです。

どうぞ一度足を運ばれ、その想いと温もりを感じてみてください。





### 感謝状贈呈者

(敬称略)

斑目 嘉子・佐川正一郎・藤田彌五兵衛・齊藤 守保・佐藤洋一・菊池静子・鈴木和男・金澤 洋子・金澤佳子・下重淳子・菊池麻衣・益子 茂代・佐川俊雄・金子博子・郡同千代子・寺 島ヨホネ・藤井隆之・深谷典子・金澤 昭・古 張光子・草野ケイ子・金谷なほみ・深谷良太 郎・高澤春子・増子正代・佐川典子・斎藤貴・ 佐川瑞枝・長田幸子・高野儀一・郡司浩子・ 緑川直子・佐藤芳則・木村芳朗・安住テル子・ 片野悦子・小室敏江・古張洋子・片野真理子・ 金澤博信・鈴木敏之・吉田米子・斎藤サヨ子・ 佐藤守男・鈴木敏世・佐藤マキ子・齊藤佳子・ 福島県立図書館・矢祭町商工会女性部・矢祭 町商工会青年部・矢祭町建設部会・矢祭町ス タンプ会・鈴木運送株式会社・柳須賀川溪部 運送・柴田裕則

この図書館は皆さんの協力があったから！

## 感謝をし、落成を祝う

式には、小学生から一般までの町民から約2000人が参加。はじめに、佐藤長久福島県立図書館長、斗ヶ澤秀俊毎日新聞社福島支局長、町内小・中学校児童生徒、小・中学校長、図書館開設準備委員会委員により、紅白のくす玉を割って落成を祝いました。

館内での開館式では、協力者に対する感謝状の贈呈、齊藤守保開設準備委員長、根本町長のあいさつ、毎日新聞

社福島支局長による「もったいない運動の起こり」と題する講話などが行われました。

**根本町長の言葉**  
「皆さんのお陰で、新たな礎となる一歩を記した。大量生産、大量消費、大量廃棄の時代はいずれ行き詰る。時代に求められる文化を、この図書館から発信したい」



森林環境交付金事業により県産杉材により整備された床板と腰板

※ 森林環境交付金事業費  
森林環境交付金事業費とは、福島県の豊かな森林を県民共有の財産として保全し、健全な状態で次世代へ引き継ぐことを目的に、平成18年4月1日から導入された森林環境税を財源として、森林整備の推進に必要なものに使われるものです。町では図書館建設にあたり、この事業目的にそって、県産間伐材を床板、腰板に使用し、その原材料費について県から交付を受けました。

木の良さを温もりある空間で体感していただき、大切に森林への関心も高めていただきたいと思います。

### 図書館整備事業概要

■事業名	地域開放型交流施設整備事業
■事業内容	図書館 432.00㎡ 展示ホール 65.52㎡ 通路 20.12㎡ 床面積合計 517.64㎡
その他付随工事として公民館改修、民俗資料室及び管理入室解体を含む	
■事業費	1億1,942万9,730円
本体内工事費	1億1,004万円
設計監理委託費	504万円
※ 森林環境交付金事業費	434万9,730円

### 全国の方々よりの善意

(1月18日現在)

- 寄贈本 3,975冊
- 支援金 16人の方より 54万円



図書館の閲覧コーナー

### 図書貸し出し第1号

白坂彩夏ちゃん・悠夏ちゃん  
「彩夏が行きたいというので、アンパンマン、しらゆきひめなどの絵本あわせて6冊借りました。児童、幼児向けの本が多いので、どんどん利用していきたいと思います」(お母さんの優子さん)



広く取られた空間と受付

「本のまち」やまつきとして  
時代に求められる文化を



併設された民俗資料室



開館初日図書館を訪れた小・中・高生(上・右)「読みたい本がいっぱいある。これから楽しみ」  
「今までは買って読んでいたので、図書館ができたのは嬉しい」



想ひは一日たれば  
回分書は出来  
思おはらば図書館  
つくると

# ボランティア力 図書館づくり 180日の軌跡

毎日のように図書の整理に追われた日々  
自分の大切な時間を犠牲にした  
それでも貴重な時間を共有することができた

一冊一冊丁寧に、懸命に選められた分類作業



昨年7月18日、図書館開設に向けて、町公募のメンバー42人（途中から1人を加えて43人）により準備委員会が発足しました。同日付け、毎日新聞に図書寄贈を呼びかける記事が掲載されると、またたく間に山村開発センターは善意の寄贈本で埋まりました。送られてくる本の種類は多種多様、どんな分類をすればよいのか、訳もわからず委員は呆然と速くを見つけていました。ほとんどが専門知識のない中で、まさに暗中模索のスタートでした。

県立図書館連携課副司書の指導を仰ぎながらより良い方法を模索、とりあえずタイトル順の50音順に並べよう、見真書、百科事典、全集、文庫本などジャンル毎に仕分けしようと手順を確認し、来る日も来る日も図書の分類作業に追われました。

寄贈の呼びかけには各々スロリも混在し、全国に広がりを見せる善意に対し、思うように進まない分類作業。可立ちと真夏の作業に

委員の疲労はピークに達し、体調をくずした人もいました。それでも全国か



ら寄せられた善意、添えられたメッセージを何よりの動機として、決して後を向くことはありませんでした。

この事情を知るや、商工会や建設部会など多くの団体、個人が協力を申し出てきました。大勢の手で次々と整理分類される本。人海戦術のすこさをあらためて知らされた機会でした。このとき「自分選だけではない。多くの人に支えられている」と、委員は心を強くすることができたに違いありません。そして「町に自分選の手で図書館をつくらう」を合言葉に、作業は一段と加速することが

## 全国の善意に応えて





写真

まちに図書館ができた。

笑顔で本を並べる下重さん(右)と緑川さん

できたのです。

一冊一冊蔵書印が押され、ブックポケットの装着、背ラベルが貼られ、パソコンによるデータ入力の手際よく進められると、ジャンル毎の本が詰められ完成品と書かれたダンボール箱が、一つまた一つ、積み重ねられていく。委員の顔には、笑顔が見えていました。

そして、12月28日、完成した図書館に図書を搬入することができました。準備委員長、香賀の下重さん、緑川さんらこれまでの苦勞などなかったかのように、満面の笑顔を備え付けの書架に本を並べました。何も言わ

## この図書館はまちづくりのモデル

ずとも、これまで共有した時間がお互いを認め合ってきました。

半年に及ぶ期間、心一つに活動を継続してきた努力の結晶のうえに、

図書館はオープンを迎えました。1月14日開館式の席上、齊藤守保委員長は「この作業を通じ町役場の皆様と、私どもを含む多くのボランティアとの親睦ははかられたことは、今後のまちづくりに大いに役立つものと確信いたします。この図書館は、まちづくりの一つのモデルだと思います。今

日まで、行政にあまり関係のなかった人達が「こんなことで役に立つな

指導にあたってきた下重淳子さん  
司書の資格を持ち、準備委員として他の委員の指導にあたってきた下重さん。その知識を生かして作業をリードしてきました。その肩のしかかかったブレッシジャーカーは計り知れません。図書館蔵書のレイアウトも、下重さんが中心となって行いました。  
「最初の時を振り返ると、こうして開館できたのが信じられない気持ちです。子ども達が喜んで利用してくれる姿を見ると、みんなの苦勞が報われた思いがします。本が身近になったのはすごいこと。これから、利用しやすい図書館に近づけていければいいと思います」と、しみじみ話されました。



休む時間には委員をなごませる準備委員長

らば」と一生懸命作業に尽くされました。何事も行政まかせではなく、住民が自分のできることをやっていたことが、まちづくりの第一歩だと

思います」とあいさつをされました。そして「『本の町まつり』として、町内の幼児や小中学校児童生徒、一般まで広く本に親しんでいただき、特に矢祭の子ども達から本離れをなくし、物を書くことの苦草意識もなぐさせたい。地域の人達が友達を連れて、おじいさんが孫さんを連れて「図書館に行こう」と言いたくなるような温かみのある図書館が理想であり、全国の方々の善意を無にせず、「もったいない図書館」の名に恥じない運営を心がけていきたいと思えます」と結びました。

委員の皆さんからは、ひたすら理想の形を追求していけば、道は開けることを知らされました。このことは、町にとって大きな財産となり、

これからも受け継がれていくものであります。準備委員の皆さん、この半年間をどうぞ誇りにしてください。本当にありがとうございました。

## 声・こえ

### 開設準備を振り返って 準備委員より



図書館開設準備委員の皆さん(開館式)

- ボランティアに参加した半年間は、たいへん忙しかったが事なかになれて楽しかった。
- たくさんの人と知り合いになつて得るものが多い。ボランティアに参加したとき、やつとつかまわり立ちした娘が、元気に歩き出し、たくさんのおじいちゃん、おばあちゃんに絡んでもらった。
- 町の人が期待しているのはこれだけ。図書館の理想の形を構築していきたい。
- 風雲をやり分けながらボランティアに参加したが、在りていた。
- ボランティアの皆様から、人と人とのつきあいを教えさせていただいた。
- 町民が集えるコミュニケーションになれればいいと思ふ。
- 図書館に來られたいおじいちゃん、おばあちゃんも僥りてくれることができるようにしたらいいと思ふ。そのようなボランティアがあつてもいいのてはいいが、移動図書館にも期待している。
- 全国にはこんなにも本を蔵んでいる人がいるものかと感心させられた。

## わたしのイチおし この一冊



町図書館開設準備委員  
片野悦子さん  
(下関河内字宮版)

「千の風になって」この詩の一部を紹介いたします。

私の枕の所で 泣かないでください  
そこに私はいません 眠つて安心しません  
千の風に 千の風になって  
あの大きな空を 吹きわたっています  
秋には光になって 畑にふりそそぐ  
冬は夕やのように きらめく雪になる  
朝は鳥になって あなたを見つめさせる  
夜は星になって あなたを見守る

この「千の風になって」は、作者不明のわずかに流行の英語の短詩ですが、世界中の人々の悲しみの心をやし、生きる力を与えています。  
ニューヨーク同時多発テロ事件で、父親を亡くした11歳の少女は1年目の追悼集会で、この英語詩を朗読されたことを知りました。

この詩を日本語に翻訳された新井満の写真詩集「千の風になって」は、小さくも美しく、後半には作者の思考や世界観を分析され、想像でラフストーリーを添えられました。

私達も字を失い、悲しみの日々の中でこの詩に出会いました。命を敬い、死を敬うことの大切さ、この詩は日々多くの人の心の中にあつて、生きるための大きな支えとなることでしょう。人間愛と、生き方の大切さをあらためて論されました一冊です。

### 図書館への想い

寄贈されました赤山の本のほとんどは、読みたい本、必要とされて個人が求められた本ですので、時代時代のベストセラリーが多いことが何よりも嬉しい、有り難く思います。



新井満  
日本語詩 新井満  
出版社 講談社  
出版

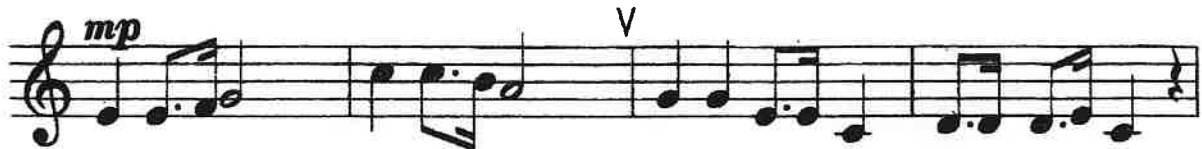


# もったいない図書館の歌

作詞・作曲 芳賀 徳也



1. ほん よ も う    ほん よ も う    も っ た い な い    と し ゃ か ん で  
2. ほん かり よ う    ほん かり よ う    も っ た い な い    と し か ん か ら



ほん よ も う    ほん よ も う    た の し ー く    す こ す た め  
ほん かり よ う    ほん かり よ う    た し あ わ せ に    す こ す た め



あ な た と    わ た し の    せ か い ろ    が ひ ろ が る よ  
あ な た と    わ た し の    せ こ こ    の ハ ー モ ニ ー



ほん よ も う    ほん よ も う    も っ た い な    い    と し ゃ か ん で  
ほん かり よ う    ほん かり よ う    も っ た い な    い    と し ゃ か ん か ら

もったいない図書館の歌

作詞・作曲 芳賀徳也

一 本読もう 本読もう

もったいない図書館で

本読もう 本読もう

楽しく過ごすため

あなたとわたしの

世界が広がるよ

本読もう 本読もう

もったいない図書館で

二 本借りよう 本借りよう

もったいない図書館から

本借りよう 本借りよう

幸せに過ごすため

あなたとわたしの

心のハーモニー

本借りよう 本借りよう

もったいない図書館から

## 《町の花 - つつじ》



**矢祭町民は、自由を重んじ、**

**つつじのような誠実さで尽くします。**

《町の木 - 赤松》・《町の鳥 - 山鳩》